



OASE Operation Autonomy Support Engine

Base 【座学】

※本書では「Operation Autonomy Support Engine」を「OASE」として記載します。

Exastro Operation Autonomy Support Engine Version 1.3.1
Exastro developer

目次

1. はじめに

- 1.1 本書について
- 1.2 OASE利用設定フロー
- 1.3 OASE作業フロー

2. OASE利用準備フローにおける各画面の説明

- 2.1 権限の設定 [アクセス権限]
- 2.2 権限の設定 [登録情報]
- 2.3 アクション先の設定
- 2.4 ディシジョンテーブルの作成
- 2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル]

3. OASE作業フローにおける各画面の説明

- 3.1 ディシジョンテーブルファイルの作成
- 3.2 ルール登録
- 3.3 ルール判定

1. はじめに



1.1 本書について

Baseでは以下の範囲を想定

- 「OASE」と「ITAドライバ」の連携



1.1 本書について

BaseではOASEの以下機能（画面）を用いる

● Dashboard画面

The screenshot shows the OASE Dashboard with three main sections:

- Rules Section:** Contains a title "Exastro Operation Autonomy Support Engine", a message "OASEにようこそ！", a login status for "システム管理者", and a red box highlighting a navigation bar with buttons: ディシジョンテーブル, トーケン払い出し, ルール, リクエスト履歴, and アクション履歴.
- System Section:** Contains a title "Exastro Operation Autonomy Support Engine", a message "システム管理者でログインしています。", and a red box highlighting a navigation bar with buttons: システム設定, SSO設定, グループ, ユーザ, 監視アダプタ (highlighted), and アクション設定.
- Management Section:** Contains a title "Exastro Operation Autonomy Support Engine", a message "アカウントロックユーザ", and a red box highlighting a navigation bar with buttons: アカウントロックユーザ, ブラックリスト, and ホワイトリスト.

カテゴリ：ルール

画面名称
ディシジョンテーブル
トーケン払い出し
ルール
リクエスト履歴
アクション履歴

カテゴリ：システム

画面名称
グループ
ユーザ
アクション設定

1.2 OASE利用設定フロー

一度だけ設定を実施



1.3 OASE作業フロー

繰り返し作業を実施

作業フロー

画面

カテゴリ

3.1 ディシジョンテーブルファイルの作成

ディシジョンテーブル

ルール

3.2 ルール登録

ルール

3.3 ルール判定

リクエスト履歴

アクション履歴

2. OASE利用設定フローにおける各画面の説明

2.1 権限の設定 [アクセス権限] (1/5)

以下、赤枠箇所のフローについて説明



2.1 権限の設定 [アクセス権限] (2/5)

画面へのアクセス権限をグループ単位で設定することが可能

- アクセス権限は「グループ」画面で設定可能

- 以下画面へのアクセス権限を設定可能

- ディシジョンテーブル
- トークン払い出し
- システム設定
- SSO設定
- グループ
- ユーザ
- アクション設定

- 以下の権限から選択

- 権限無し：画面表示しない
- 参照のみ：画面を表示するが更新不可
- 更新可能：画面表示および更新可能

The screenshot shows a modal dialog titled '+ アクセス権限' (Access Permission). At the top, there is a section labeled '権限の設定' (Permission Settings) with a table showing 'グループ名' (Group Name) as 'group_A' and an empty '概要' (Summary) field.

The main part of the dialog is a grid table for setting permissions. The columns are 'カテゴリ' (Category), '画面' (Screen), '機能' (Function), '権限なし' (No Permission), '参照のみ' (View Only), and '更新可能' (Updateable).

カテゴリ	画面	機能	権限なし	参照のみ	更新可能
ルール	ディシジョンテーブル	新規追加	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	トークン払い出し	-----	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
システム	システム設定	-----	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	SSO設定	-----	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	グループ	-----	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	ユーザ	-----	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	アクション設定	-----	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

At the bottom of the dialog are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save).

2.1 権限の設定 [アクセス権限] (3/5)

例 グループ「group_A」、ユーザ「user_A」を作成しアクセス権限を設定する(1/3)

- ① 「システム管理者」でログインし「group_A」を作成
- ② 「group_A」にアクセス権限を設定

The screenshot shows the 'Groups' management screen. A new group 'group_A' has been created and is highlighted with a red box and the number '1'. A modal window titled '+ アクセス権限' (Access Rights) is open, showing the access rights configuration for 'group_A'. The modal is also highlighted with a red box and the number '2'. The table in the modal lists various categories and their permissions, with some checkboxes checked.

画面	権限
ディイシジョンテーブル	更新可能
トークン払い出し	更新可能
システム設定	権限なし
SSO設定	権限なし
グループ	参照のみ
ユーザ	参照のみ
アクション設定	参照のみ

2.1 権限の設定 [アクセス権限] (4/5)

例 グループ「group_A」、ユーザ「user_A」を作成しアクセス権限を設定する(2/3)

- ③ 「user_A」を作成し「group_A」配属とする
- ④ 「user_A」のメールアドレス宛に届いた「ログインID通知」と「パスワード通知」を用いてOASEにログインする

The screenshot shows the 'User' management screen. A red box highlights the 'user_A' row in the list. A red callout bubble with the number '3' points to the title 'user_Aを新規作成'. The table columns are: ユーザ名 (User Name), ログインID (Login ID), メールアドレス (Email Address), グループ (Group), and 最終更新者 (Last Updated By). The data for user_A is: user_A, userA, a0001@example.com, group_A, and System Administrator.

登録したメールアドレスにメールが送信されることに留意。
受信可能もしくは、例示用の「@example.com」を用いたメールアドレスを登録する。

The screenshot shows two separate windows for received messages. Both are from 'noreply@example.com'.
The top window is titled 'ログインID通知 - メッセージ (テキスト形式)' and contains the message: '2021/05/31 (月) 11:41 noreply@example.com ログインID通知'.
The bottom window is titled 'パスワード通知 - メッセージ (テキスト形式)' and contains the message: '2021/05/31 (月) 11:41 noreply@example.com パスワード通知'. Both messages are from 'Operation Autonomy Support Engine' and provide instructions for logging in.

2.1 権限の設定 [アクセス権限] (5/5)

例 グループ「group_A」、ユーザ「user_A」を作成しアクセス権限を設定する(3/3)

- 各画面へのアクセス権限は以下の通りとなる

The diagram illustrates the access rights assigned to the group 'group_A' and user 'user_A' across different system components:

- Group Management Screen:** Shows 'group_A' with its details. The 'Tokens' section is highlighted with a red box, showing '更新可能' (Updateable) for 'Token Issuance' and 'Tokens'.
- Token Management Screen:** Shows a token entry for 'token_group'. A red box highlights the 'Issuance' button, which is labeled '新規トークン払い出し' (New Token Issuance) and is also labeled '更新可能' (Updateable).
- User Management Screen:** Shows a list of users. A red box highlights the 'User' section, which is labeled '参照のみ (更新ボタン無し)' (View Only, No Update Button). The table lists users with their respective groups: 'user_A' is in 'group_A', 'user_B' is in 'group_B', 'user_C' is in 'group_C', and 'user_D' is in 'group_D'.
- System Dashboard Screen:** Shows the main dashboard interface. A red dashed box highlights the 'ルール' (Rules) and 'システム' (Systems) sections, indicating that the user does not have the right to view or update these areas.

2.2 権限の設定 [登録情報] (1/3)

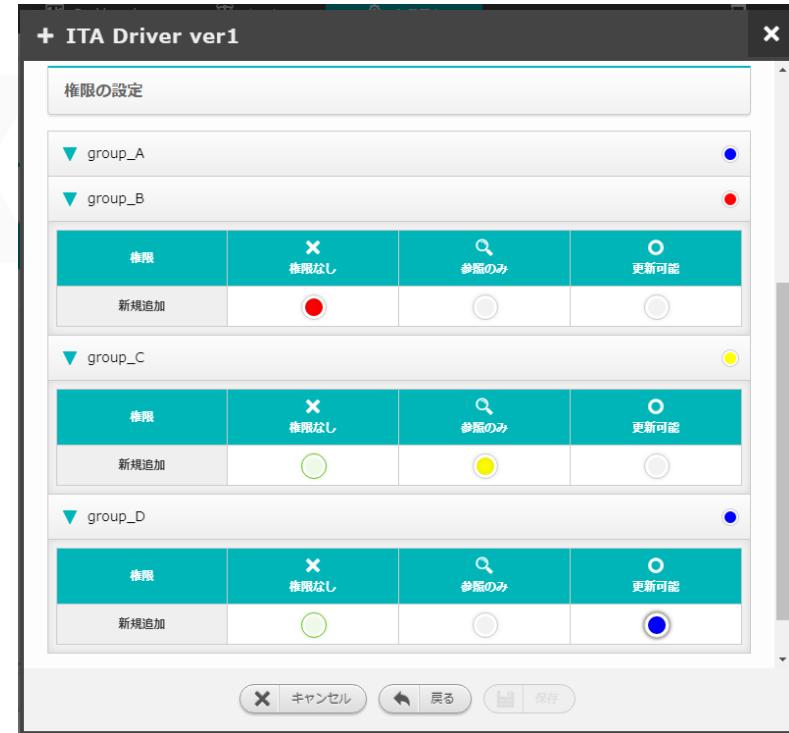
以下、赤枠箇所のフローについて説明



2.2 権限の設定 [登録情報] (2/3)

登録情報に対する権限をグループごとに設定することが可能

- OASEの各画面に対して「アクセス権限：更新可能」が設定されている場合、情報を登録することが可能
- 登録情報に対する権限を「アクション設定」、「トークン払い出し」の各画面で設定可能
- 以下の権限から選択
 - ・権限無し：登録情報を表示しない
 - ・参照のみ：登録情報を表示するが更新不可
 - ・更新可能：登録情報を表示および更新可能
- 1件も表示できる情報が存在しない場合、「403 Forbidden」画面が表示される



2.2 権限の設定 [登録情報] (3/3)

例 「トークン払い出し」画面で新規払い出しを実施、グループ別権限で「group_A」は「権限あり」、その他グループは「権限なし」

「group_A」「group_B」
「group_C」「group_D」
に所属するユーザで
トークン払い出し

新規トークン払い出し

トークン情報

トークン名 *	token_group_A
有効期限	有効期限（未入力の場合は期限なし）

グループ別権限

グループ名	× 権限なし	○ 権限あり
group_A	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
group_B	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
group_C	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
group_D	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

キャンセル トークン払い出し

「group_A」に所属するユーザでログイン

トーカン払い出し

操作	トークン名	利用開始日	利用終了日	最終更新者	最終更新日時
	token_group_A	2021年 06月 01日 14:59		suzuko-f	2021年 06月 01日 14:59

新規トークン払い出し

参考および更新可能

「group_C」に所属するユーザでログイン

403 Forbidden

このページを表示する権限がありません。

参照権限なし

2.2 権限の設定 [登録情報] (3/3)

「トークン払い出し」画面について

- リクエスト送信時には認証が必要であるため、前もってOASEの「トークン払い出し」画面でトークンを払い出しておく必要がある



- 後述する「ルール」画面上からのテストリクエスト時はトークン不要
- 払い出したトークンの使用例は以下を参照
< [RestAPI機能 利用マニュアル _1 イベントリクエスト](#)>

2.3 アクション先の設定 (1/4)

以下、赤枠箇所のフローについて説明



2.3 アクション先の設定 (2/4)

連携先となるITAを確認する

- 連携ソフトウェアの対象に「ITAドライバ」を使用する前提として、連携先となるITAが存在していることを確認する
 - 連携できるITAがない場合はインストールを実施、ITAにログインできることを確認する
 - ITAのインストールからログインまでは以下を参照
- <[IT Automationオンラインインストール](#)>



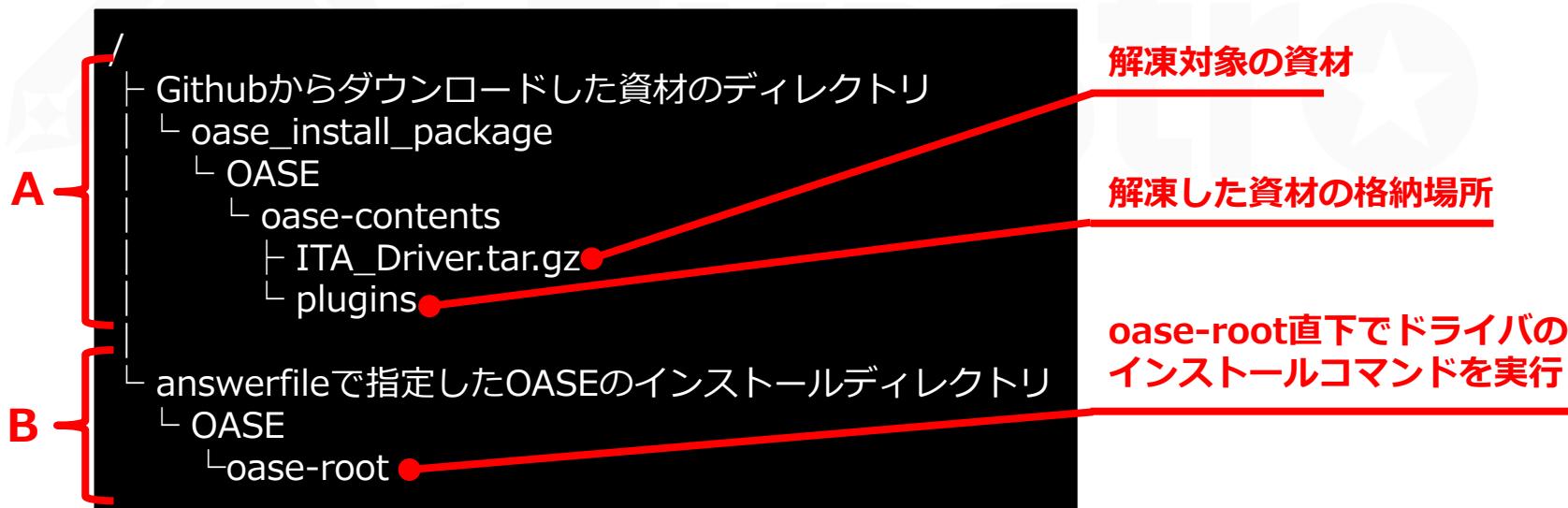
2.3 アクション先の設定 (3/4)

連携ソフトウェアドライバとして「ITAドライバ」を導入する

- OASEへITAドライバをインストールする

- Githubからダウンロードしたインストーラーの「oase-contents」配下にある資材を解凍する
- 解凍した資材を用いて、インストールしたOASE側でドライバのインストールコマンドを実行する

※AとBの階層が異なることに留意



- ・ドライバインストールについては<[環境構築マニュアル - ドライバインストール編-](#)>を参照

2.3 アクション先の設定 (4/4)

「ITAドライバ」と連携するための情報をOASEに登録する

- アクション先としてITAドライバの追加を実行する
 - OASEの「アクション設定」画面で設定する
 - 連携したいITAの情報を登録する
 - 例) ITAのバージョン、ホスト/IP、ポート、ログインするユーザ名とパスワードなど

OASEの「アクション設定」画面



ITAの「ログイン」画面



ITAに疎通確認

2.4 ディシジョンテーブルの作成 (1/6)

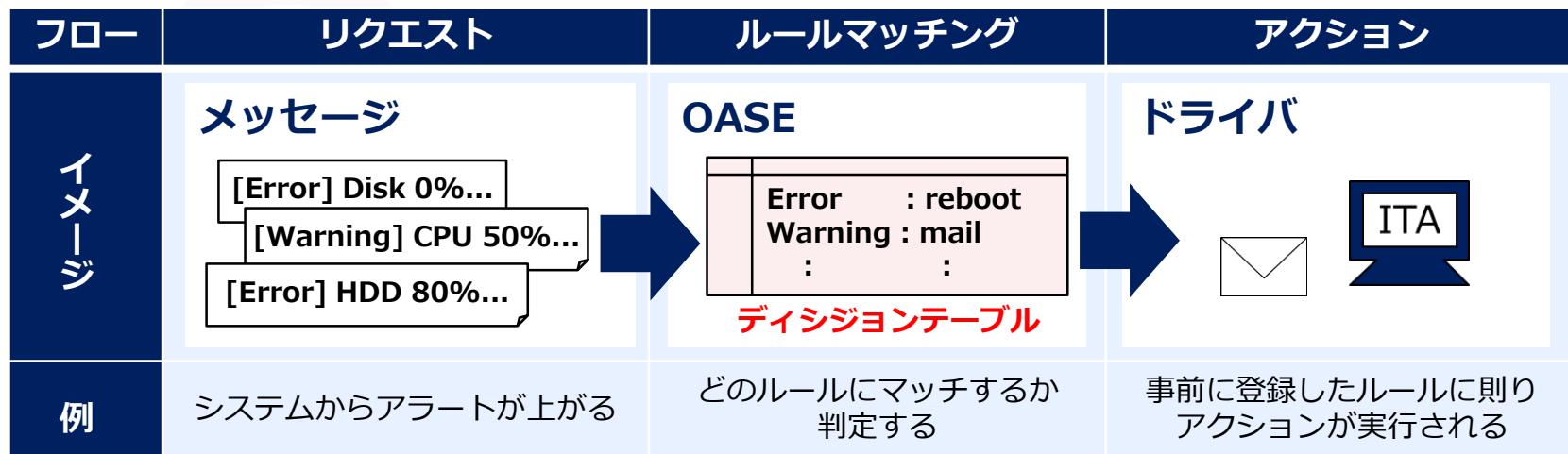
以下、赤枠箇所のフローについて説明



2.4 ディシジョンテーブルの作成 (2/6)

■ ディシジョンテーブルについて

- OASEはディシジョンテーブルを内包している
 - ・ディシジョンテーブル：ルールリスト
 - ・ルール：ディシジョンテーブルの1行ごとに定義したもの
 - ・ルールエンジン：事前に登録されたルールに則り判断を行うもの



- 以下はルールの例であり、ディシジョンテーブルでこれらを定義することができる
 - アラートレベル「Error」、かつ、対象「HDD」を含むメッセージを受け取った場合、アクションAを実行
 - アラートレベル「Warning」、かつ、対象「CPU」を含むメッセージを受け取った場合、アクションBを実行

2.4 ディシジョンテーブルの作成 (3/6)

「ディシジョンテーブル」画面で操作する (1/3)

- ディシジョンテーブルを管理するために各情報の登録が必要
- 「基本情報・権限」タブ
 - ・ディシジョンテーブル名
 - OASEで管理するうえでの名称を登録する
 - ディシジョンテーブルは各画面で登場するため、任意で名称をつけ管理把握できるようにする



- ・権限の設定
 - OASEで管理するうえで、グループごとに権限を設定することが可能
(詳細は後述の「[2.5 権限の設定 \[ディシジョンテーブル\]](#)」を参照)

2.4 ディシジョンテーブルの作成 (4/6)

「ディシジョンテーブル」画面で操作する (2/3)

- 「条件式」タブ

- 条件名、条件式を記述してルールを作成する

- 例) アラートレベル「Error」、かつ、対象「HDD」を含むメッセージの場合、アクションAを実行

この部分をルールにおける「条件」としたい

ディシジョンテーブル画面の
「条件式」タブで設定する



ルールマッチ後のアクションについては、後述する「ディシジョンテーブルファイル」で記述していく

条件に対して投入されるメッセージ（「Error」や「HDD」）については、後述する「ディシジョンテーブルファイル」で具体的なルールを記述していく

作成したルールが有効か否かについては、後述するテストリクエストで確認可能

2.4 ディシジョンテーブルの作成（5/6）

「ディシジョンテーブル」画面で操作する（3/3）

- 「未知事象通知」タブ
「メールで通知する」を選択することで、未知事象が発生した場合メールで通知するよう設定することが可能
- 「既知事象」と「未知事象」
 - ・既知事象：ルールとして定義できており、アクションも定義できている事象のこと
 - ・未知事象：既知事象として定義できていない事象のこと
- 例として、「メールで通知する」を設定した状態で、ルール化していない「NG」というメッセージを受け取った場合



2.4 ディシジョンテーブルの作成 (6/6)

注意事項

- ディシジョンテーブルの最大作成可能数は環境によって変動する
- 4件を目安とし、必要に応じて削除する
- 作成可能数を超えた場合、エラーが発生する可能性があることに留意
- エラーが発生した場合は以下を参照する
< [環境構築マニュアル -基本編- 4. 注意事項](#) >

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (1/12)

以下、赤枠箇所のフローについて説明



2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (2/12)

■ ディシジョンテーブルに対する権限を設定することが可能

- ディシジョンテーブルに対する権限は「ディシジョンテーブル」画面で設定可能
- 以下の権限から選択
 - ・権限無し：対象のディシジョンテーブルを表示しない
 - ・参照のみ：対象のディシジョンテーブルを表示するが操作が限定される
 - ・更新可能：対象のディシジョンテーブルの表示、編集、処理、実行が可能



2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (3/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (1/10)

- ① ディシジョンテーブルの権限ではない箇所については条件をそろえるため、システム管理者でログインし「グループ」画面にて「group_A」「group_B」「group_C」「group_D」を作成、各グループのアクセス権限をすべて「更新可能」に設定

「システム管理者」でログインして設定

The screenshot shows the Exastro UI interface. On the left, there's a main dashboard with tabs for Dashboard, Rules, System, and Management. Under Management, there's a 'Groups' section. A callout box points to this section with the text '「システム管理者」でログインして設定'. Below it is a table listing groups:

権限	グループ名	概要	最終更新者	最終更新日時
システム管理者	システム管理者	システム管理用の全権限を持つ	システム管理者	2019年7月1日0:00
SSOデフォルトグループ	SSOユーザーの初回ログイン時に自動割り当てされるグループ	システム管理者	2019年7月1日0:00	
group_A	group_A	システム管理者	2021年6月3日11:54	
group_B	group_B	システム管理者	2021年6月3日11:56	
group_C	group_C	システム管理者	2021年6月3日12:17	
group_D	group_D	システム管理者	2021年6月3日12:17	

Below the table are four detailed configuration windows for each group, each with a red box highlighting the 'Access Settings' tab and a red arrow pointing to the group name (group_A, group_B, group_C, or group_D) in the title bar.

Each window displays the 'Access Settings' configuration for a specific group. The 'Access Settings' tab is selected, showing checkboxes for various permissions under 'Category' (ルール, システム) and 'System' (グループ, ユーザ, アクション設定). All checkboxes are checked, indicating 'Updateable' (更新可能).

2.5 権限の設定 [ディイシジョンテーブル] (4/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディイシジョンテーブル周りの表示を確認する (2/10)

- ② 「ユーザ」画面にてユーザ「user_A」「user_B」「user_C」「user_D」「master」を作成
- ③ 「user_A」は「group_A」に、「user_B」は「group_B」に、「user_C」は「group_C」に、「user_D」は「group_D」に、「master」は「group_A」「group_B」「group_C」「group_D」に所属するよう設定

The screenshot shows a user management application with a navigation bar at the top: Dashboard, ルール (Rules), システム (System), and 管理 (Management). The Management tab is active. On the right, there's a user icon labeled 'システム管理者' (System Administrator) and a gear icon.

The main area displays a table titled 'ユーザ' (User). The columns are: ユーザ名 (User Name), ログインID (Login ID), メールアドレス (Email Address), グループ (Groups), 最終 (Last Activity), and a timestamp.

ユーザ名	ログインID	メールアドレス	グループ	最終
システム管理者	administrator	sample@xxx.bbb.ccc	システム管理者	システム管理者 2021年5月21日11:52
user_A	userA	a0001@example.com	group_A	システム管理者 2021年5月31日11:40
user_B	userB	b001@example.com	group_B	システム管理者 2021年5月31日11:40
user_C	userC	c001@example.com	group_C	システム管理者 2021年5月31日11:40
user_D	userD	d001@example.com	group_D	システム管理者 2021年5月31日11:40
master	master	[redacted]	group_A group_B group_C group_D	システム管理者 2021年6月3日17:19

A red box highlights the last four rows (user_A to master). A callout bubble with a blue border and black text points to the 'master' row, containing the text: 「システム管理者」でログインして設定 (Log in as System Administrator to set it).

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (5/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (3/10)

- ④ ユーザ「master」でログインし「ディシジョンテーブル」画面にて、ディシジョンテーブル「master_decision_table」を作成し各グループに対して以下の権限を設定

The screenshot shows the 'New Addition' dialog with the 'Permission Settings' tab selected. It lists four groups: group_A, group_B, group_C, and group_D. Each group has a set of colored dots representing permissions: red for 'Updateable', yellow for 'Reference Only', and grey for 'No Permission'. Red dots are present in the first row of each group.

Category	画面	機能	X 権限なし	○ 参照のみ	● 更新可能
ルール	ディシジョンテーブル	編集・削除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	ルール	ステージング環境	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		プロダクション環境	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
リクエスト履歴		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
アクション履歴		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
システム	監視アダプタ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

group_A

更新可能：ディシジョンテーブル、ルール（ステージング）
参照のみ：ルール（プロダクション）、リクエスト履歴
権限なし：アクション履歴、監視アダプタ

group_B すべて「参照のみ」

group_C すべて「権限なし」

group_D すべて「更新可能」

作成したユーザ
「master」で
ログインして設定

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (6/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (4/10)

- ディシジョンテーブル「master_decision_table」への権限は以下の通り

ユーザー	画面 ディシジョン テーブル	ルール		リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
		ステージング	プロダクション			
① master	作成、複製、削除、編集、ダウンロード可能	アップロードおよびテストリクエスト可能	適用ボタン有効、プロダクション適用可能	参照可	参照および操作可	参照可
② user_A	複製、削除、編集、ダウンロード可能	アップロードおよびテストリクエスト可能	適用ボタン無し、適用不可	参照可	参照不可	参照不可
③ user_B	複製、ダウンロード可能	アップロード不可、テストリクエスト可	適用ボタン無し、適用不可	参照可	参照可	参照不可
④ user_C			参照不可			
⑤ user_D	複製、削除、編集、ダウンロード可能	アップロードおよびテストリクエスト可能	適用ボタン有効、プロダクション適用可	参照可	参照および操作可	参照可
⑥ システム 管理者			参照不可			

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (7/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (5/10)

- ユーザ「master」における画面表示は以下の通り

画面 ユーザ	ディシジョン テーブル	ルール		リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
		ステージング	プロダクション			
① master	作成、複製、削除、編集、ダウンロード可能	アップロードおよびテストリクエスト可能	適用ボタン有効、プロダクション適用可能	参照可	参照および操作可	参照可

The screenshot displays the Exastro Operation Autonomy Support Engine interface across four main panels:

- Decision Table Detail:** Shows the details for the decision table "master_decision_table". The bottom toolbar contains buttons for Create, Copy, Delete, Edit, and Download, all highlighted with a red box.
- Rule Management:** Shows two tabs: "Staging" and "Production". Both tabs have their own toolbars at the top, which are both highlighted with a red box. The "Production" tab shows a rule named "master_decision_table" with a status of "Production Enabled".
- Request History:** Shows a list of recent requests. The toolbar at the top of this list is highlighted with a red box.
- Action History:** Shows a list of recent actions. The toolbar at the top of this list is highlighted with a red box.
- Zabbix Adapter Configuration:** A separate dialog box titled "ZABBIX Adapter ver1" for configuring the "ZABBIX Adapter". It includes fields for Name, Protocol, Host/IP, Port, Username, and Password. A dropdown menu for "Decision Table" is highlighted with a red box, and the value "master_decision_table" is selected.

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (8/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (6/10)

- ユーザ「user_A」における画面表示は以下の通り

画面 ユーザ	ディシジョン テーブル	ルール		リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
		ステージング	プロダクション			
② user_A	複製、削除、編集、ダウンロード可能	アップロードおよびテストリクエスト可能	適用ボタン無し、適用不可	参照可	参照不可	参照不可

The screenshot displays the Exastro Operation Autonomy Support Engine interface for user_A, highlighting various features related to decision tables and rule management.

- Decision Table Details:** Shows basic information like the table name (master_decision_table) and its status (Active). A red box highlights the "操作" (Operations) section where a "Create" icon is visible.
- Staging Rule List:** Shows a list of rules for the master_decision_table. A red box highlights the "操作" (Operations) section where a "Create" icon is visible.
- Production Rule List:** Shows a list of rules for the master_decision_table. A red box highlights the "操作" (Operations) section where a "Create" icon is visible.
- Request History:** Shows a list of recent requests, all of which are successful (green checkmarks).
- Action History:** Shows a list of recent actions, all of which are successful (green checkmarks).
- Zabbix Adapter Configuration:** A modal window for the ZABBIX Adapter ver1. It shows configuration fields: Name (text), Protocol (http), Host/IP (XXX.XXX.XXX.XXX), Port (80), Username (name), and Password (*****). A red box highlights the "ディシジョンテーブル名" (Decision Table Name) field, which is empty and has a tooltip: "ディシジョンテーブル名を選択してください" (Please select a decision table name).

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (9/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (7/10)

- ユーザ「user_B」における画面表示は以下の通り

画面 ユーザ	ディシジョン テーブル	ルール		リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
		ステージング	プロダクション			
③ user_B	複製、ダウンロード可能	アップロード不可、 テストリクエスト可	適用ボタン無し、 適用不可	参照可	参照可	参照不可

The figure consists of three screenshots of the Exastro Operation Autonomy Support Engine interface, each highlighting specific features or errors related to the 'user_B' user.

- Screenshot 1: ディシジョンテーブル詳細 (Decision Table Details) screen.** This screen shows the basic information and permissions for the 'master_decision_table'. The permissions section for 'group_B' is highlighted with a red box, showing five yellow dots indicating full access. The bottom navigation bar is also highlighted with a red box.
- Screenshot 2: ルール (Rules) screen.** This screen displays two rule lists: 'ステージング適用ルール' and 'プロダクション適用ルール'. A modal window titled 'exastro-name の内容' (Content of exastro-name) is open, showing an error message: 'アドAPTERの構成がありません。ディシジョンテーブルを選択してお使いください。rule_type_name=master_decision_table (MOXA1203)' (No adapter configuration exists. Please select a decision table). The 'rule_type_name' field in the modal is highlighted with a red box.
- Screenshot 3: アダプタ登録 (Adapter Registration) screen.** This screen shows the registration form for 'ZABBIX Adapter ver1'. The 'イシジョンテーブル名' (Decision Table Name) field is highlighted with a red box, with a tooltip 'ディシジョンテーブル名を選択してください' (Please select a decision table).

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (10/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (8/10)

- ユーザ「user_C」における画面表示は以下の通り

画面	ディシジョン テーブル	ルール	リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
ユーザ		ステージング プロダクション			
(4) user_C			参照不可		

The screenshot displays the Exastro Operation Autonomy Support Engine interface with the user 'user_C' selected. The main navigation bar includes 'Dashboard', 'ルール' (Rules), and 'システム' (System). The 'ルール' tab is active.

ディシジョンテーブル (Decision Table): Shows a message stating "ディシジョンテーブルが存在しません。" (No decision table exists). A note below says "権限がある場合は、[新規追加]をクリックするとディシジョンテーブルを作成できます。" (If you have permission, click [New addition] to create a decision table).

ルール (Rules): Sub-tabs include 'ステージング適用ルール' (Staging Rule) and 'プロダクション適用ルール' (Production Rule). Both tabs show a message: "参照データがありません。" (No reference data available).

監視アダプタ (Monitoring Adapter): A modal window titled '+ ZABBIX Adapter ver1' is open. It contains fields for '名前' (Name) set to 'test', 'プロトコル' (Protocol) set to 'http', 'ホスト/IP' (Host/IP) set to 'xxx,xxx,xxx,xxx', 'ポート' (Port) set to '80', 'ユーザ名' (User Name) set to 'name', and 'パスワード' (Password) set to '*****'. A red box highlights the 'ディシジョンテーブル名' (Decision Table Name) field, which is currently empty. A note below the field says "ディシジョンテーブル名を選択してください。" (Please select a decision table name).

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (11/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (9/10)

- ユーザ「user_D」における画面表示は以下の通り

画面 ユーザ	ディシジョン テーブル	ルール		リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
		ステージング	プロダクション			
⑤ user_D	複製、削除、編集、ダウンロード可能	アップロードおよびテストリクエスト可能	適用ボタン有効、プロダクション適用可	参照可	参照および操作可	参照可

The figure consists of three screenshots of the Exastro Operation Autonomy Support Engine interface:

- Left Screenshot:** 'Decision Table Details' screen. It shows a table with columns for 'Basic Information' and 'Permissions'. Under 'Permissions', it lists 'group_D' with five blue dots indicating more options. At the bottom, there is a navigation bar with buttons: 'Edit' (highlighted with a red box), 'Copy', 'Delete', 'Edit', and 'Download'.
- Middle Screenshot:** 'Rules' screen. It displays two tabs: 'Staging Application Rule' and 'Production Application Rule'. The 'Operation' dropdown menu is highlighted with a red box. Below the tabs are two tables: 'Staging Application Rule' and 'Production Application Rule', each with columns like 'Decision Table Name', 'Rule File', 'Status', etc.
- Right Screenshot:** 'ZABBIX Adapter ver1' configuration screen. It shows fields for 'Name', 'Protocol', 'Host/IP', 'Port', 'Username', and 'Password'. The 'Decision Table Name' dropdown is highlighted with a red box. Below it is a table for 'Matching Conditions'.

2.5 権限の設定 [ディシジョンテーブル] (12/12)

例 各権限を持つユーザを用意しディシジョンテーブル周りの表示を確認する (10/10)

- ユーザ「システム管理者」における画面表示は以下の通り

画面		ディシジョン テーブル	ルール		リクエスト 履歴	アクション 履歴	監視 アダプタ
ユーザ	⑥ システム 管理者	ステージング	プロダクション				
				参照不可			

The screenshot displays several windows of the Exastro Operation Autonomy Support Engine:

- ディシジョンテーブル**: Shows a message "ディシジョンテーブルが存在しません。権限がある場合は、[新規追加]をクリックするとディシジョンテーブルを作成できます。".
- ルール**: Sub-sections for **ステージング適用ルール** and **プロダクション適用ルール**, both showing "対象データがありません。".
- リクエスト履歴**: Shows "リクエスト履歴はありません。"
- アクション履歴**: Shows "アクション履歴はありません。"
- 監視アダプタ**: A configuration dialog for "ZABBIX Adapter ver1" with fields:
 - 名前: test
 - プロトコル: http
 - ホスト/IP: XXX.XXX.XXX.XXX
 - ポート: 80
 - ユーザ名: name
 - パスワード: *****
 - ディシジョンテーブル名選択: (highlighted with a red box)
 - 適合情報: ディシジョンテーブル名を選択してください。

3. OASE作業フローにおける各画面の説明

3.1 ディシジョンテーブルファイルの作成 (1/2)

以下、赤枠箇所の作業フローについて説明



3.1 ディシジョンテーブルファイルの作成 (2/2)

具体的なルールを記述する

- リクエストされたメッセージをどのように判断し処理するかルールを記述する

- コメント部 : ルールの説明など、任意の文章の記述が可能
- 条件部 : 「条件式」に合うよう具体的な条件を記述する
- アクション部 : ルールマッチ後のアクションについて設定する
- アクション条件部 : ルールの有効日および無効日について任意で設定する

	A	1	C	2	D	E	3	R	S	4	T
1											
11		ルール説明		アラートレベル(含む)		対象(含む)	ルール名 (必須)				
12		ITA実行		Error		HDD	rule_Error	X			
13		メール通知		Warning		HDD	rule_Warning	X			
14											

上記のディシジョンテーブルファイルに["Error","HDD"]というメッセージがリクエストされた場合、条件部「アラートレベル : Error」「対象 : HDD」に合致するため、ルール名「rule_Error」がマッチする

3.2 ルール登録 (1/3)

以下、赤枠箇所の作業フローについて説明



3.2 ルール登録 (2/3)

「ステージング」と「プロダクション」

- ルールを本番環境で運用する前に、ステージング環境でテストリクエストすることが可能
- ルールを検証し問題がなければ、プロダクション適用にステータスを遷移させ本番環境で使用する（検証段階ではアクションは実行されない）
- プロダクション適用ルールに該当するメッセージがOASEに投入された場合、ルールマッチングののちアクションが実行される

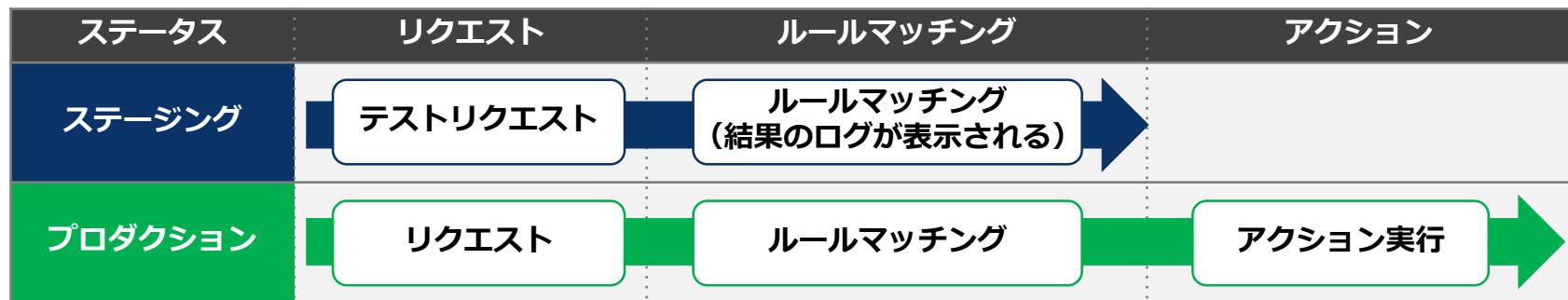
ステータス	フロー	詳細
ステージング	<p>テスト環境</p> <p>ディシジョン テーブル</p> <p>ステータス 遷移</p>	<p>検証結果をもって「プロダクション」にステータス遷移</p> <ul style="list-style-type: none">・ ディシジョンテーブルファイルをアップロード・ テストリクエストを実施し、ルールの検証が可能
プロダクション	<p>ディシジョン テーブル</p> <p>本番環境</p>	<p>ステージング環境でテスト済みのものが 「プロダクション適用ルール」として本番運用される</p> <ul style="list-style-type: none">・ リクエストを受けルールマッチングが実行される・ ルールがマッチングした場合、ディシジョンテーブル ファイルに登録されているアクション内容が実行される

3.2 ルール登録 (2/3)

作成したルールを「ステージング」環境でテストする

● ステージング

- ・ステージング環境では、作成したルールに対しテストでリクエストを実行
- ・ルールがマッチングした場合でもテストリクエストではアクションは実行されない



- ・例として、"アラートレベル「Error」、かつ、対象「HDD」を含むメッセージを受け取った場合、アクションAを実行"というルールをテストリクエストした場合

The screenshot shows the configuration and execution results for a test request:

- Test Request Settings (Left):** Shows 'Single Test' selected. The 'Alert Level' field contains '["Error"]' and the 'Target' field contains '["HDD"]'.
- Rule Matching Grid (Center):** A modal window displays the rule configuration:

ルール説明	アラートレベル(含む)	対象(含む)	ルール名 (必須)
ITA実行	Error	HDD	rule_Error
メール通知	Warning	HDD	rule_Warning
- Execution Log (Right):** Shows the log output for the staging environment:

```
ステージング実行開始2021-06-14 16:32:46
日時2021-06-14 16:31:49
アラートレベル ['Error']
対象 ['HDD']
正常に処理されました
rule_Errorがマッチングされました。
```

3.2 ルール登録（3/3）

■ テストしたルールを本番利用する

● プロダクション

- ・ステージング環境でルールに問題ないことが確認できた場合、ステータスを「プロダクション」へ変更可能
- ・プロダクション環境でルールがマッチングした場合、ディシジョンテーブルファイルのアクション部に記述した内容が実行される（BASE編では「ITAドライバ」連携しアクションを実行する）

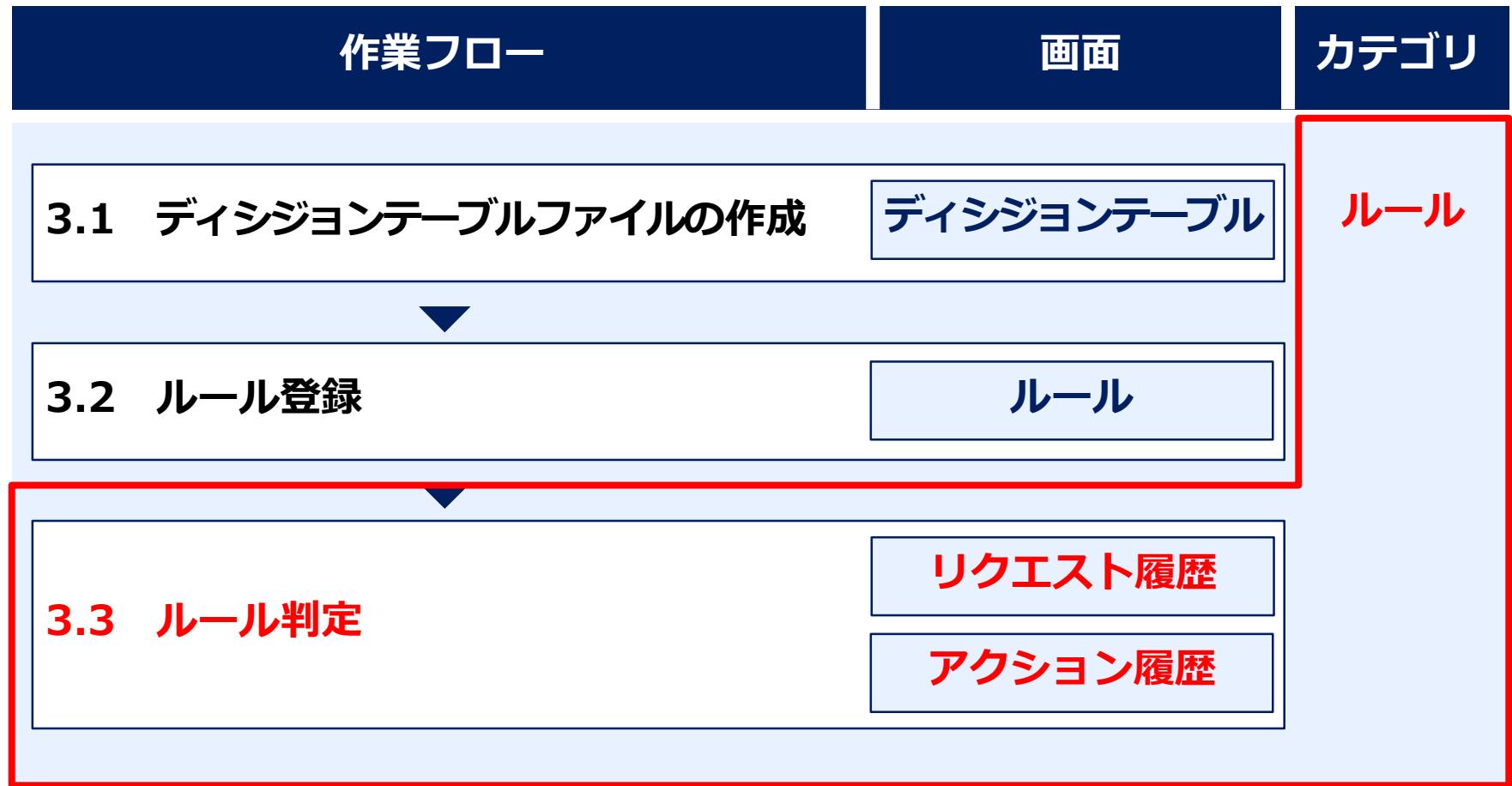
The screenshot shows the Exastro OASE interface with three main sections:

- 監視ソフトウェアドライバ
ラインナップ**: Includes Zabbix アダプタ (連携編), Prometheus アダプタ (連携編), and CloudWatch アダプタ (連携編).
- Exastro OASE**: Features a "Quick Start" button and a "Exastro OASE Base*" button, which is highlighted with a red rectangle.
- 連携ソフトウェアドライバ
ラインナップ**: Includes メールドライバ and ITA ドライバ.

At the bottom, a note states: "※クイックスタート、Exastro OASE Base*は、アダプタ連携は含んでおりません。"

3.3 ルール判定 (1/3)

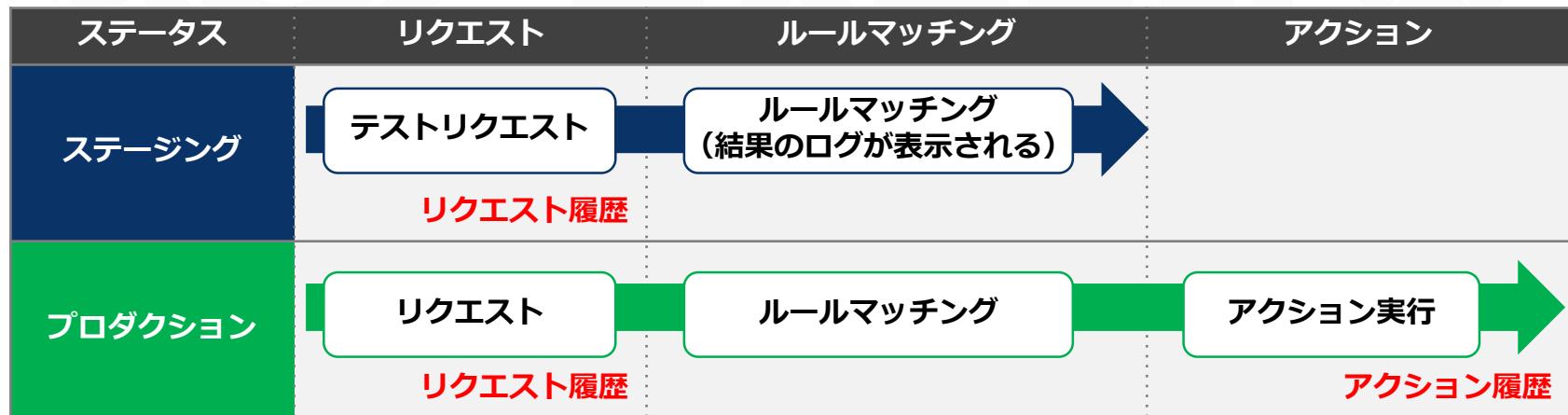
以下、赤枠箇所の作業フローについて説明



3.3 ルール判定 (2/3)

「リクエスト履歴」画面と「アクション履歴」画面

- 「ステージング」環境のルールに対しテストリクエストした場合
 - ・「リクエスト履歴」に履歴が追加される
- 「プロダクション適用」が済んでいるルールに対しリクエスト送信した場合
 - ・「リクエスト履歴」に履歴が追加される
 - ・リクエスト送信がルールにマッチングした場合は、「アクション履歴」にアクション実行について履歴が追加される



3.3 ルール判定 (3/3)

「アクション履歴」画面

- 「状態」欄のアイコン
 - 表示されるアイコンによって、アクションが実行されたのか、承認待ちなのか、エラーで停止しているのか等を確認可能
- 「操作」欄のボタン
 - 「詳細表示」ボタンおよび「ダウンロード」ボタンからアクションの詳細を確認することが可能
 - 「承認」ボタンでは保留中アクションの再開および停止を選択し実行が可能

※ディレクションテーブルファイルの「アクション実行前パラメータ情報」を記述している場合、アクション実行を保留することが可能

D	E	F	G	H	I	J	K
ルール名 (必須)	アクション種別 (必須)	アクションパラメータ情報(必須) ※ダブルクオーテーションは使用不可	アクション実行前パラメータ情報(必須) ※ダブルクオーテーションは使用不可 ※不要の場合は「X」を定義	リトライ回数	リトライ間隔(秒)	抑止間隔(秒)	抑止回数(回)

(詳細はマニュアル <[利用手順マニュアル -アクション履歴編-](#)> を参照)



Exastro